

令和4年度京都大学公共政策大学院

入学試験問題（一般選抜）

# 科目名：国際関係論

この表紙の次には、以下の出題分野の試験問題が1ページに各2問ずつ、計2ページで4問ある。

1. 国際政治学
2. 国際政治経済学

4問から2問を選んで解答すること。

1問につき、答案用紙1冊を用いて解答すること。

答案用紙ごとに、所定の欄に科目名、出題分野名、問題番号を記入すること。

科目名 国際関係論

出題分野名 国際政治学

**問題1** 以下の語句 (a) から (d) のうち2つを選んでその意味を簡潔に説明しなさい。  
また、(1)、(2) いずれか1問を選択して解答しなさい。解答の冒頭に選択した記号ないし番号を明記すること。

- (a) デタント
- (b) アフリカの角
- (c) 欧州石炭鉄鋼共同体(ECSC)
- (d) キャンプ・デービッド合意

(1) 第二次世界大戦後から1950年代中期までの冷戦の展開を概括して論述しなさい。

(2) 米中和解以後今日に至る米中関係の変遷を概括して論述しなさい。

**問題2** 以下の語句 (a) から (d) のうち2つを選んでその意味を簡潔に説明しなさい。  
また、(1)、(2) いずれか1問を選択して解答しなさい。解答の冒頭に選択した記号ないし番号を明記すること。

- (a) 包括的核実験禁止条約(CTBT)
- (b) 安全保障のジレンマ
- (c) 相互確証破壊(MAD)
- (d) 韓国条項

(1) 同盟の巻き込まれのリスク、及び見捨てられのリスクとは何を意味するのか説明した上で、日米同盟に関してそれぞれのリスクが顕在化する状況について例をあげて説明しなさい。

(2) 1962年のキューバ危機が発生した原因と、この危機が国際政治にもたらした影響について論述しなさい。

科目名 国際関係論 出題分野名 国際政治経済学

**問題1** 同じ政策領域において、世界のほぼすべての国や地域を網羅する国際的な条約と、特定の地域や二国間関係を対象とした条約が併存している場合がある。その具体的な事案を挙げ、原因と両者の関係について論じなさい。

**問題2** 国際的な問題に対処するには、国々の行政機関が連携し、それぞれの政策を調整することが重要である。ところが、こうした国際行政の実践は容易ではない。その原因と対処策について論じ、求められる行政官の資質についてあなたの考えを述べなさい。